



中央公民館

【一般書】

- ・透明な夜の香り (千早 茜)
- ・小鳥とリムジン (小川 糸)
- ・夜更けより静かな場所 (岩井 圭也)
- ・架空犯 (東野 圭吾)
- ・耳たぶ (福徳 秀介)
- ・だめになった僕 (井上 荒野)
- ・シルバー保育園サンバ (中澤 日菜子)
- ・5歳の壁 (和田 秀樹)
- ・すぐやる脳 (菅原 道仁)
- ・生殖記 (朝井 リョウ)
- ・わたしリセット (田嶋 陽子)
- ・あなたの言葉を (辻村 深月)
- ・またうど (村木 嵐)
- ・ダブルマザー (辻堂 ゆめ)
- ・団地のふたり (藤野 千夜)
- ・アジフライの正しい食べ方 (浅田 次郎)

【児童書】

- 「くうちゃん いってらっしゃい」
- 「暗号クラブ 全21巻」

※ここに記載の他、多数の新刊図書が入っています。

衣奈会館

【一般書】

- ・モンスター (百田 尚樹)
- ・その女アレックス (ピエール・ルメートル)
- ・いつか月夜 (寺地 はるな)
- ・夜逃げや日記2・3 (宮野 シンイチ)
- ・生きのびるヒント (鴻上 尚史)
- ・青姫 (朝井 まかて)
- ・耳に棲むもの (小川 洋子)
- ・思い出の記 (小泉 節子)
- ・たべるノフト (松重 豊)
- ・あさ酒 (原田 ひ香)
- ・あの世でも仲良う暮らそうや (信友 直子)

【児童書】

- 「ほんとうは、どうしたいの？」

白崎会館

【一般書】

- ・紺碧の海 (梶 よう子)
- ・籠の中のふたり (薬丸 岳)
- ・サブ・ウェイ (佐野 広美)
- ・ウバステ (真梨 幸子)
- ・彼岸の家 (森山 寛)
- ・さやかのお寿司 (森沢 明夫)
- ・百年かぞえ歌 (大崎 梢)
- ・銀樹 (森埜 こみち)
- ・おとこ川をんな川 (唯川 恵)

【児童書】

- 「ぼくのトイレ」
- 「れいぞうこのおくのおく」
- 「だいこん なんのかお？」
- 「ハロウィーンまでまってなさい」
- 「逃げ上手の若君 1〜8巻」
- 「転生したらスライムだった件 1〜3巻」

由良町公民館だより

2025 冬号

令和 7 年 1 月 1 日

- ・由良町中央公民館 (日高郡由良町網代 248-12 ☎65-2418)
- ・衣 奈 会 館 (日高郡由良町衣奈 765-7 ☎66-0921)
- ・白 崎 会 館 (日高郡由良町吹井 910-2 ☎65-3510)

年頭に寄せて

新年明けましておめでとうございます。皆様方には健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、由良町は本年1月1日、町制施行70周年を迎えました。由良町は、天然の良港としての貴重な資源を活かし、歴史的に発展してきました。振り返ると、昭和30年、合併当時の人口は、1万人を超えてピークでした。以後、高度経済成長期を経て、三井造船や春本鉄工所等の企業が誘致され、町の発展を牽引してきました。中央公民館や体育センターが建設されたのもこの頃でした。平成期に入り、次第に人口が減少し、保育所・小中学校の統合が進み、少子高齢化等の諸課題に対応しながら現在に至っています。

人口減少社会・人生百年時代・デジタル社会、これからの由良町の未来を考えると様々な試練が待っていることは間違いありません。こうした中、先人が築いてこられたふるさとの産業、文化、伝統等の有形・無形の財産を受け継ぎ、育んでいくことが大切であると考えます。

世界的なベストセラー『サピエンス全史』によると、私たち人間は、「3つの生活革命（認知革命、農業革命、科学革命）を経てきた」内容が記されています。そして、次なるは「幸福革命」であると言われます。昨年度、日本の世界幸福度ランキングは143カ国中、51位でした。上位国の特徴は、社会保障が充実していることありますが、国民が日々の生活を楽しく有意義に送ろうとしていることです。幸福感は、各人の健康と人間関係（人のつながり）に表れます。

こうして考えると、公民館は生涯学習やサークル活動を通して生きがい、健康づくり、仲間づくりができる集いの場、学びの場です。コロナ禍が収まり、徐々に交流の広がりが見られるようになりましたが、子どもから高齢者まで幅広い年代層の町民の方々が文化、教養、地域課題等を学ぶ場として、さらに充実した取組を進めていく必要があると考えています。

今年は「巳年（みどし）」。中国の歴史書によると、「巳」という漢字は、止むの意味で、草木の成長が極限に達した状態を表しており、へびは古代から再生や永遠の象徴とされています。町制70周年を節目に、持続可能な社会づくりに向けて、未来への確かな展望を切り拓いていく年になることを期待します。皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

教育長 寒川 正美



【1月～3月の行事予定】
由良町中央公民館

*由良町成人式

1月12日(日)

午前10時30分～

*トーク&コンサート

僧侶のシンガーソングライター

やなせ かな

「命と心を伝える愛のうた」

2月2日(日)

午後1時30分～

【報告】由良町中央公民館

*英会話教室

11月から1月まで第2・第4水曜日に英会

話教室を開催しています。

参加者の方は、日常あまり触れることのない

英語に楽しく接しながら学んでいます。

*クリスマスコンサート

12月14日(土)、由良町中央公民館ロビーに

てクリスマスコンサートを開催しました。

*山野草展示会

11月16日(土) 17日(日)

に開催されました。



【俳句】 由良俳句教室

山茶花の山裾占めて句友の忌

明け方の海を時雨の渡りゆく

折り採りて光を畳む芒かな

湯けむりや遠く星冴ゆ龍の里

山桜高きに二輪返り花

若狭路やサイドミラーに秋の天

あやとりやうな吊橋山粧ふ

立冬や逆潮にのる鳥の群れ

いろいろなコスモスゆれる丘の道

立冬を真つ先に知る古き傷

時雨るるや「風呂沸きました」と風呂の声

海桐の実展望台の風強し

舌ぬけし風鐸ゆらす風よ

かたまつて飛ぶ赤トンボ何かある

新米の粥の重さを匙に載す

夕暮れの鳥に帰心や白秋忌

上本 郁子

大谷 武美

片山 綾子

狩谷 節子

川口 夏生

小谷 かおり

小山 ひとみ

坂田 妹子

高橋 義巳

竹中 桃代

田渕 佳根

広瀬 峰雄

藤田 薫

山下 治子

吉村 美恵子

北岡 ゆみ



第43回 芸能発表会



舞踊<貴山流山百合>



<由良女声合唱団>



大正琴<さざなみグループ・衣奈潮騒>



<由良詩吟教室>

11月23日(土)に、恒例の芸能発表会が開催されました。

出演団体は、4部門 35名の出演者がありました。出演された方々は、日頃の練習の成果を発揮され、華やかで賑やかな発表会となりました。

第59回
由良町文化展

10月26日(土)～
11月3日(日)



第59回由良町文化展を由良町中央公民館で開催しました。

生け花・俳句・洋画・水墨画・水彩画・書道・墨絵・写真・切り絵・陶芸・押し花・絵手紙・手芸・洋裁・アイデアリフォームの15部門、162名、316点の出展されました。